

# 第1号議案 2023年度 事業報告

## 【概要】

2023年度の事業は、2022年度2月理事会で決定し2023年総会で報告された事業計画に基づき執行した。

当会の重要な取り組みとして、北海道健康増進計画である「すこやか北海道21」推進のために、主に支部活動において地域住民に対して食と栄養の面から健康づくりの支援を行った。また、これらを実施する管理栄養士・栄養士の資質向上を目指した。

この数年間、新型コロナウイルス流行に伴い、会議形態等もWeb開催にせざるを得ない状況になっていたが2023年5月からほぼ通常の生活にもどり、会議、研修会は対面、WEB、ハイブリット形式で行った。春期全道研修大会において賛助会員の展示会を再開し、春期・秋期全道研修大会には賛助会員からのお申し出により試食会を開催することができた。

組織部では研究教育栄養士協議会の協力を得て、会員増加対策として春期・秋期研修大会において管理栄養士養成校学生の参加を募り栄養士会活動の一端を知らせる機会を設けた。また、養成校の教員及び先輩管理栄養士による相談コーナーを設け会員増加・継続に向けた取り組みを行った。

研修企画部では、イブニングセミナーの会場費を見直しセミナーの形態をWEB配信とした。また、生涯教育は「実践セミナー」としてスタートさせ、講演・グループワーク等もWEBで行う形式にした。また、JDA-DAT スタッフ研修の災害支援栄養研修の講話を配信し、来年度の演習の開催に向けて検討した。さらに、栄養ワンダーを北海道栄養士会として初めて開催した。

広報部では、機関誌「えいよう北海道」の内容の充実を図り年間3回発行した。またホームページ改修の検討を進め各支部及び協議会でも掲載出来る仕組みをつくり研修及び広報の即時性を発揮しやすくなるよう企画した。

栄養ケア・ステーションでは、認定栄養ケア・ステーションの審査等を行い新規認定栄養ケア・ステーションの登録促進及び会員の登録管理栄養士等増加の取り組みを行った。また、栄養ワンダー開催に向けての準備と開催当日の運営に取り組んだ。

事務局では公衆衛生栄養士協議会とともに栄養士未配置町村及び配置増への取組として栄養士配置要望書を送付したほか市主催の手交式に役員が出席するなど配置促進に努めた。また、三役・事務局により保育所の栄養・食育の調査を行い管理栄養士等の業務内容に係る調査を行った。また、各支部、協議会、ケア・ステーションにおいて、PDCAサイクルに基づく事業の計画・実行・評価・改善を行い、支部長・協議会長合同会議において情報共有を図った。

## 各執行部事業報告

### 総務部

事業区分:その他の事業

#### 1. 2023年度春期全道栄養士研修会大会並びに定時総会運営

2023年6月17日(土)かでの2.7ホール参加者総数331名(会場154名ZOOM87名オンデマンド90名)

#### 2. 2023年度秋期栄養士研修大会及び2023年度表彰式

2023年10月21日(土)かでの2.7ホール参加者総数276名(会場109名ZOOM65名オンデマンド102名)

#### 3. 財務管理

1) 2023年4月	2022年度 決算報告	2) 2023年4月	2022年度 定期監査
3) 2023年9月	財政検討委員会	4) 2023年11月	中間監査
5) 2024年1月	財政検討委員会	6) 2024年2月	2023年度予算書作成

## 組織部

事業区分:その他の事業

### 1. 組織の検討

- 1) 具体的な運営を考慮した組織の検討

### 2. 新入会員増対策

- 1) 各支部、協議会に新規会員の勧誘及びPR活動
- 2) 栄養士養成校の卒業予定者に入会案内
- 3) 栄養士養成校の学生に各研修会無料参加の呼びかけ
- 4) 未加入者に対する各研修会参加の呼びかけ
- 5) 協賛団体及び支持協力団体との関係強化
- 6) 給食委託会社等への入会案内の送付

### 3. 退会者予防対策

- 1) 会員動向の把握
- 2) 要望する支部・協議会に会員名簿の送付

### 4. 会費未納者対策

- 1) 機関紙などに会費納入の案内掲載
- 2) 会費未納者に納入及び会員継続依頼通知

## 研修企画部

事業区分:公益事業1・公益事業3

### 1. 公益事業1 栄養改善普及事業

- 1) 2023年度春期全道栄養士研修大会 2023年6月17日(土)かでの2.7ホール  
「ライフステージに応じた安全に食べるための食支援」  
「北海道ボールパークFビレッジから発信する食に関する未来プログラム」  
「プロ野球選手への栄養サポート」
- 2) 2023年度秋期全道栄養士研修大会 2023年10月21日(土)かでの2.7ホール  
「リハビリテーション栄養のアップデート」  
「認知症にまつわる栄養・食事の話」
- 3) 協賛事業 ・すこやか北海道21ヤクルト協賛事業
- 4) 共催事業 第20回日本栄養改善学会北海道支部学術総会 2023年12月9日

### 2. 公益事業3 職域研修事業

- 1) 生涯教育研修会 (2023年度生涯教育研修報告 参照)
- 2) イブニングセミナー (Web配信)
  - ①8月9日(水)「あなたが抱える困りごとは動機付け面接やコーチングで解決できるかも」参加86名
  - ②11月22日(水)「みんな困っていない?意外とつながる食べれないことと排便の問題」参加73名
  - ③1月17日(水)「研究は見通しが9割 ~データのまとめ以前にやるべきこと~」参加74名
- 3) 栄養ケア・ステーション登録者研修
  - ①9月15日(金)「個別ケア会議報告=事例報告」参加68名
  - ②12月13日(水)「癌患者に寄り添う栄養学を学ぼう」参加105名

- ③ 2月16日(金)「個別ケア会議報告=事例報告」 参加 83名
- 4)支部研修会(支部事業報告参照)
- 5)職域協議会研修会(協議会事業報告参照)
- 6)JDA-DAT スタッフ研修 災害支援栄養研修(配信) 参加 191名
- 7)栄養ワンダー実施 8月18日(金)
- 8)栄養アセスメント勉強会 3月27日(水) 303名

## 広報部

事業区分:その他の事業

### 1. 機関紙「えいよう北海道」の発行

- 1) 掲載内容の検討
- 2) 掲載原稿の依頼・確認 ※広報部、広報委員で実施
- 3) 新しい発行形態の試行(アンケート調査)
- 4) 発行 197号(2023年5月15日) 198号(2023年9月15日)  
199号(2024年3月15日)

### 2. ホームページ、メールマガジンの発信

- 1) メールマガジン掲載情報収集
- 2) メールマガジンの発信
- 3) ホームページ掲載内容の検討
- 4) ホームページのリニューアルについて検討 ※ホームページ委員で検討

## 栄養ケア・ステーション

事業区分:公益事業2

### 1. 認定栄養ケア・ステーションの設立支援及び道栄養士会栄養ケア・ステーションと認定栄養ケア・ステーションの連携体制構築

2023年度 認定栄養ケア・ステーション 3件

### 2. 栄養ケア・ステーションの広報及び啓発

栄養ケア・ステーション登録の広報、認定ケア・ステーション広報紙作成、配布

### 3. 栄養ケア・ステーション機能の整備

### 4. 栄養ケア支援

- 1) 介護予防事業(地域ケア会議専門職アドバイザー、介護予防事業等)
- 2) 介護保険対応(居宅療養管理指導、栄養改善加算、栄養管理体制加算、栄養アセスメント加算等)
- 3) 医療保険対応(外来栄養指導、在宅訪問栄養食事指導等)
- 4) 特定保健指導、栄養相談、献立診断・作成、栄養計算等
- 5) 配食サービス(管理栄養士・栄養士が主導する健康支援型事業)
- 6) その他栄養ケア支援業務

### 5. 栄養ケア・ステーション登録者への研修

- 1) 栄養ケア・ステーション登録者研修 (研修企画部研修に記載)
- 2) 札幌市専門職派遣事業登録者研修・説明会 3月25日(月) 19名

### 6. 事業評価

P D C Aサイクルに基づき事業を計画し、実行、評価、改善を行った。